

(虐待、ネグレクト等対応用 様式第1号)

(申請日) 令和 年 月 日

定期予防接種期間延長申請書

尼崎市長 様

予防接種法（昭和23年法律第68号）第5条第1項の規定による定期の予防接種（以下「定期接種」という。）について、下記の被接種者は、予防接種法施行令（昭和23年政令第197号）第3条第1項に規定する定期接種の接種時期（以下「規定の接種時期」という。）において、虐待やネグレクト等により定期接種を受けることが困難であったので、予防接種法施行規則（昭和23年厚生省令第36号）第2条の8第4号に該当するものとしての取扱いにより、規定の接種時期を超えて定期接種を受けられるよう、次のとおり申請します。

〒 _____

申請者 住 所 尼崎市 _____

電話 _____

氏 名 _____ (続柄 _____)

被接種者氏名 _____

生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日生 満 _____ 歳 _____ か月

住 所 尼崎市 _____

電話 (_____) _____

保護者氏名（被接種者との続柄） _____

(続柄 _____)

今回接種を希望する予防接種 _____

(注1) 接種歴がわかる母子手帳のコピーを添付して下さい。

(注2) 児童相談所等による対応履歴を記入してください。（裏面）

令和 年 月 日 決定します。			
課長	係長	係	公印

1 接種を受けられなかった時期における児童相談所等による対応履歴

(ア、イ、ウいずれかに○をしてください)

ア 定期予防接種対象期間に1～2か月程度、毎週、保護者へ電話連絡又は同意文書の送付をしても回答がなく、児童相談所等の関係機関や親族等からの協力を得てもなお保護者の同意の有無が確認できなかった

イ 定期予防接種対象期間に1～2か月程度、複数回、保護者宅への訪問等を行っても、一度も面会ができず、児童相談所等の関係機関や親族等からの協力を得てもなお保護者の同意の有無が確認できなかった

ウ (ア) (イ) 以外

ウについて具体的に記入してください。